

平成26年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市本郷地区センター
対象期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日
指定管理者	特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会
実施日	平成27年5月14日
点検方法	該当施設における館長へのヒアリング、現地調査
講評	<p>平成26年で創立41年目を経過した。地域の中核施設として利用団体、地域住民と良い関係が維持されている。</p> <p>平成26年度における、利用料金収入実績は目標額2,860,000円対し、2,954,910円であった(達成率103%)、これは施設面で特にトラブルがなく順調に運営できたためと思われる。</p> <p>年間稼働率は61.6%で市内80館の中で上位に位置している。年間入館者数は90,179人で昨年比微減ながら平均的に推移している。自主事業は全58講座を実施した。斬新なアイデアを取り込んで年間を通じて好評を得た。</p> <p>古くからの団体や、最近の自主事業から育ったサークルを含め、約250の団体が活発な活動を展開している。</p> <p>管理・運営にあたっては「利用者会議」での意見や窓口に寄せられるお客さまの声に耳を傾け、生の声を館運営に反映させている。また、より幅広い意見を取り入れるため「センター委員会」には利用者の代表として3名を参加させている。</p>
指摘事項	<p>特にないが、40年を超す長い歴史と、伝統に流されることなく、常に新しい感性の取り入れと、チャレンジ精神を忘れることなく、努力されたい。</p>
改善状況	特になし
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成26年度総括)

施設名: 本郷地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	収入目標額2,860,000円に対して収入は2,954,910円で達成率は103%であった。施設面で順調な運営ができた。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	開館日数343日、入館者数90,179人(1日当たりの平均利用者数263人(前年度262人)、利用層では65歳以上女性が前年比8%増、65歳以上男性が4%増とシニア層の増加が目立つ。図書貸出冊数は、4,056冊(前年度4,107冊)
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	部屋の稼働率は全体の年間平均は61.6%であった。大集会の90%、陶芸室の99.4%が高く、会議室では1階の人气が高い
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	館長・副館長の3名は常勤勤務、スタッフの8名は午前、午後、夜間、奇数月、偶数月に分けて、午前2名、午後、夜間1名に分け非常勤勤務。
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	年間計画を作成し、実施している。定期清掃を月1回、日常点検は日々実施している。
		施設修繕の実施状況及び区への報告	お客さまサービスの視点で必要とされる場所は、その都度実施。小破修繕が主で区へは毎月報告している。
	備品	備品(Ⅰ種)の購入・廃棄状況	購入2点、廃棄4点
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	窓口でのご意見箱、アンケート等から把握し、回答は最新のものを掲示している。
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	適正に執行されている。 適正に支出されている。
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	幼児から高齢者まで幅広い年齢層を対象に全58回実施した。延べ1,283人が参加した。総経費673千円
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	常に笑顔でのお客さま対応を徹底している、定期的に館内巡視を実施し、不具合個所の発見につとめている。	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	パンフレットを受付に置き、利用者へ周知を図っている。
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	全職員に対して、個人情報に関する研修を実施。誓約書の提出済み。
		管理者独自の取組	館長が個人情報の取り扱い責任者になっている。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	緊急時・防災マニュアルが作成されている。事案発生時の連絡体制も実施すべき事項も整備されている。
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	作成されている。
		防災計画書の作成・提出状況	消防計画は所轄の消防署へ提出されている。
環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	ゴミの持ち帰りや環境への配慮に関するポスターを掲示し、利用者への周知し、環境の負荷の軽減を図った。	
保険	施設賠償責任保険	加入している	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	年に2回実施(5月、2月)地区センターの事業計画、事業報告を行っている、席上意見については公表し、反映している。
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	1月に実施。
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	07/20館内段差での転倒、12/09階段での転倒。直ちに救急車対応。手すりの設置、注意書きの掲示で再発防止を図った。
	損害賠償	損害賠償の発生状況	発生なし。
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	発生なし。
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	請求なし。
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	掲示し、周知されている。
特に重要な施設の維持管理、修繕に関する事	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	H26.10/18~10/20築消防署変電設備更新その他工事に伴う、地区センター分電盤全面改良工事。	
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<p>・お客様満足度向上を最優先ととらえ、笑顔での対応を徹底している、また寄せられるご意見のうち、実施可能なものは直ちに改善を図かった、ご意見に対する館としての考えも速やかに書面で掲示している。</p> <p>・老朽化した施設であるため日常の点検をきめ細かく行い、小破段階で直営で対応し、経費の削減を図った。</p>		特になし。